

# CySA+

CompTIA Cybersecurity Analyst+

組織の重要なセキュリティを維持する上で  
必要なセキュリティ分析スキルを評価する認定資格

Build on your foundational skills to help organizations address, monitor and respond to threats and manage risk.



CompTIA Cybersecurity Analyst (CySA+) は、セキュアなモニタリング、脅威の特定、インシデント対応、チームワークを駆使して、組織をプロアクティブに防御する能力を認定します。

#### CompTIA CySA+ とは

CompTIA Cybersecurity Analyst (CySA+) は、国際的に認知されているベンダーニュートラルの認定資格です。継続的なセキュリティモニタリングによるインシデントの検出、予防、レスポンスを任務とするサイバーセキュリティプロフェッショナル向けの認定資格です。

#### サイバーセキュリティで差をつける

■現在のトレンドに関するスキルを証明する  
クラウドやハイブリッド環境などさまざまに変化し、セキュリティに影響を与える IT トレンドに関するスキルを習得し、セキュリティアナリスト業務のスキルを証明することが可能です。

#### ■プロアクティブなモニタリングと検出

脅威インテリジェンス、セキュリティ情報イベント管理 (SIEM)、エンドポイントでの検知と対応 (EDR)、拡張検知と対応 (XDR) など最新の手法とツールを使用して、悪意のあるアクティビティの兆候を検知、分析するスキルを証明します。

#### ■脅威、攻撃、脆弱性への対応

インシデントレスポンスと脆弱性管理プロセスに関する知識を証明し、セキュリティ分析とコンプライアンス遵守に不可欠となるコミュニケーションスキルを習得します。

CompTIA CySA+ は、ISO17024 の要件に適合しており、米国防総省による指令 8570.01-M の資格要件として承認されています。また、連邦情報セキュリティマネジメント法 (FISMA) に基づく、政府規制に準拠しています。

#### CompTIA CySA+ が必要な理由

サイバーセキュリティは最も注目されている IT キャリアの 1 つであり、今後も成長が見込まれています。米国労働統計局 (BLS) によると、情報セキュリティアナリストは最も急成長している職種の 1 つであり、2021 年から 2031 年の間に全体で 35% の成長が見込まれています。このような成長が予測される中、企業はさまざまなサイバー脅威を特定し、対応できる IT プロフェッショナルをますます必要としています。CompTIA CySA+ 認定資格は、急速に拡大するサイバーセキュリティ分野に参加するために必要なスキルを提供します。

CompTIA CySA+ は、ソフトウェア・セキュリティ、自動化、脅威ハンティング、規制コンプライアンスなどのスキルをカバーする試験です。CompTIA CySA+ 試験に合格するためには、以下の能力を証明する必要があります。

- 悪意のある攻撃への対応と復旧
- インテリジェンスと脅威検出技術の実装
- データの分析と解釈
- 脆弱性の特定と対処
- データプライバシーおよび保護規制の遵守



" 業界の業界による  
業界のための資格 "

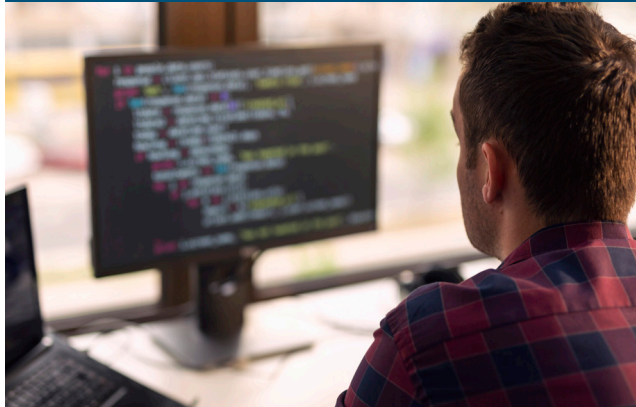
CompTIA 認定資格は、試験作成委員会を中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、SME (サブジェクトマターエキスパート) と呼ばれる現場関係者により開発が進められます。

#### CompTIA CySA+ SME

- 海外 / 一部抜粋
  - Amazon Web Services
  - Cisco
  - Citrix Systems
  - Indeed
  - The Johns Hopkins University Applied Physics Laboratory
  - Netflix
  - Palo Alto Networks
  - U.S. Department of Defense
  - US Navy
  - Visa
  - Volkswagen Group of America

#### ■ 日本 (50 音順)

- NRI セキュアテクノロジーズ株式会社
- さくらインターネット株式会社
- トレンドマイクロ株式会社
- 株式会社ラック
- 釜山 公德 氏

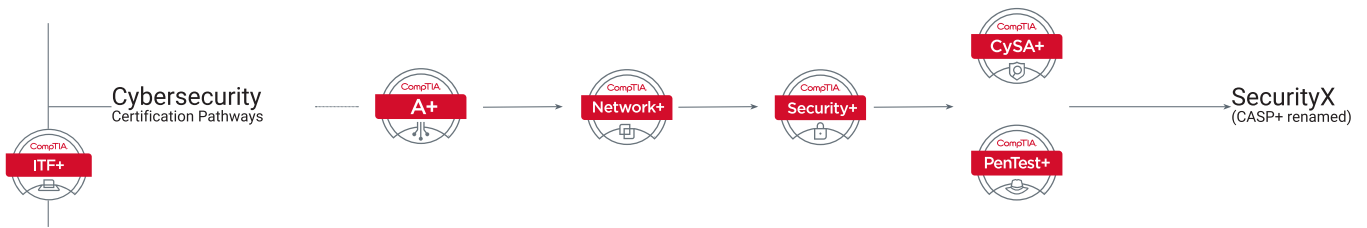


CompTIA CySA+ 取得後は、次のようなキャリアで活躍できます

- セキュリティオペレーションセンター（SOC）アナリスト
- 脆弱性アナリスト
- サイバーセキュリティスペシャリスト
- 脅威インテリジェンスアナリスト
- セキュリティエンジニア
- サイバーセキュリティアナリスト

CompTIA Cybersecurity Analyst (CySA+) は、サイバーセキュリティの専門家がデータ分析を実行し、結果を解釈して、組織に対する脆弱性、脅威、リスクを特定できることを認定する業界標準です。

CompTIA CySA+ はサイバーセキュリティのテクノロジー職種で 4 年以上の実務経験で得られる知識やスキルを目安に設計されており、2 年の実務経験で得られる知識とスキルを目安に設計された CompTIA Security+ の次のキャリアとして最適な認定資格です。CompTIA CySA+ を取得後は、5 ~ 10 年の実務経験で得られる知識とスキルを目安に設計された実践的なサイバーセキュリティスキルを習得できる CASP+ へのキャリアパスへとつながります。



## 主な出題範囲

CompTIA CySA+ CS0-003 認定資格試験は、受験者に以下の知識とスキルを習得していることを認定します。

- 悪意のある活動の検知と分析
- 脅威ハンティングと脅威インテリジェンスの概念を理解する
- 攻撃や脆弱性の管理、優先順位付け、対応に適切なツールや方法を使用する
- インシデント対応プロセスの実行

### CompTIA CySA+ (試験番号 : CS0-003)

1.0 セキュリティオペレーション	33%
2.0 脆弱性管理	30%
3.0 インシデントレスポンス・管理	20%
4.0 報告とコミュニケーション	17%

## 試験実施概要

試験番号	問題数	制限時間	合格ライン
CS0-003	最大で 85 問	165 分	100 ~ 900 のスコア形式 750 以上

認定資格の詳細情報は、下記 Web サイトをご覧ください：

[https://www.comptia.jp/certif/comptia\\_certification/](https://www.comptia.jp/certif/comptia_certification/)